

ピンゴルフジャパン株式会社（本社：埼玉県戸田市、代表取締役社長：岡田健二）は、7月12日（土）から8月17日（日）にかけて、全国16都府県・39か所の練習場にて新製品『i240』アイアンの試打イベントを実施しました。期間中、『i240』アイアンを試打した425名のゴルファーを対象にアンケートを行い、その結果と最新の契約選手による使用状況を紹介します。

9月4日発売の『i240』アイアンを425名が試打！ 中上級者だけでなく初級者層も「美キャビティ」を体感



9月4日（水）発売予定の『i240』は、大型ヘッド並みの高い寛容性をシャープで洗練されたヘッド形状に凝縮した革新的なアイアンです。コンパクトながら、これまで以上にミスヒットに強く、やさしさを兼ね備えています。スイングの安定性を重視する中上級者はもちろん、さらなる上達を目指しアイアンのアップグレードを検討する幅広いゴルファーにも適したモデルです。

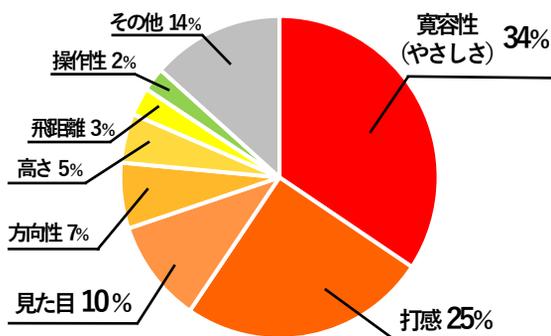
今回の試打イベントには425名のゴルファーが参加しました。参加者の中心は平均スコア90台の中級者で、次いで80台の中上級者、さらに100以上の初級者も多く含まれています。従来モデルの主なターゲットである中上級者に加え、より幅広い層のゴルファーから高い関心を集めていることが明らかになりました。

コンパクトな見た目に反して、幅広い層が「やさしい」を実感 平均スコア80台ゴルファーでは「打感」も高評価！

アンケートの結果、『i240』の最大の魅力として、スコアレベルを問わず多くの参加者が「寛容性（やさしさ）」を挙げました。80台から100前後にかけては「打感」への評価も高く、特に80台では「打感」の良さを挙げる人数が「寛容性」と同程度に多かった点も注目されます。また、試打後に素材が「ステンレス製」と知って驚いた参加者も見られました。

ゴルファーがクラブに求める要素はスコアレベルによって異なりますが、『i240』はコンパクトなヘッドデザインでありながら「寛容性」を兼ね備えており、幅広い層に対応可能であることが明らかになりました。結果として、80台には「打感」、90台から100前後には「見た目」といったフィーリングの面でも、それぞれ高い満足度が得られることが示されました。

『i240』を試打して一番良かった点は？



平均スコア別トップ3

70～79	①寛容性(54%) ②飛距離(15%) ③打感(8%)、操作性(8%)
80～89	①寛容性(32%)、打感(32%) ③方向性(10%)
90～99	①寛容性(37%) ②打感(22%) ③見た目(10%)
100以上	①寛容性(29%) ②打感(24%) ③見た目(15%)

＜アンケート概要＞

・実施期間：2025/7/12（土）～8/17（日）
 ・実施場所：全国39カ所の練習場 ・回答者数：425人

ユーザーコメント



40代 男性/平均100~120台

ヘッドが小さくて不安だったけど、予想外に打ちやすかったし、打てたことが嬉しかった！



60代 男性/平均80~89台

打ちやすくて、球が上がる。そして、スピが入る！



50代 男性/平均90~99台

打感がよくて振り抜きやすい、このアイアンで上達したい！



40代 男性/平均90~99台

見た目よりやさしくて、カッコいいアイアン！

試打会を担当するPINGフィッティングスペシャリストからのコメント



試打会での印象として、『i240』は見た目がコンパクトなため、最初から「自分には打てない」と思い込んでしまう方が少なくありません。ところが、実際に打っていただくと「これなら打てる！」という驚きの声を多くいただいています。

また、「ステンレス=打感が硬い」というイメージを持たれている方もいらっしゃいますが、今回の『i240』では「打感がとても良い」という評価が非常に多く寄せられています。

『i240』は、見た目、性能と良い所取りのモデルです。ぜひ、先入観にとらわれず、多くの方に一度打って体感していただきたいです！

中上級者ゴルファー必見！ 蟬川 泰果選手が『i240』を実戦投入した理由とは？

PING契約の蟬川泰果選手は、8月14日~17日に開催された国内男子ツアー「ISPS HANDA 夏に爆発 どれだけバーディー取れるんだトーナメント」からアイアンを『i240 (#4-#9、PW)』へスイッチしました。さらに、今週の「ISPS HANDA 夏の決戦・誰が一番強いんだトーナメント」でもでも使用し、好発進スタートをしています。

今回の実戦投入の背景について、PING男子ツアー担当スタッフがその理由を解説します。

■『i240』へのスイッチのきっかけは？

シーズン前半に海外ツアーへ挑んだ際、海外の選手が操作性重視のブレード型ではなく、寛容性の高いキャビティ型アイアンを多く使っていることを知り、興味を持ったのがきっかけです。

■『i240』にスイッチした決め手と理由は？

スイッチの決め手となったのは「寛容性」と「見た目」です。操作性の高いクラブは、狙った球を操れる一方で、ミスも顕著に現れます。スイングをアップデートしている段階では、そのミスが大きな障壁となります。『i240』の持つ「寛容性」は、その課題を補い、スイングの再現性を高めてくれます。また、「寛容性」が高いのに見た目がツアー好みのシャープな点も理由の1つです。



『i240』は、9月4日（水）より全国のPING取扱店舗にて発売予定です。
フィッティング対応店舗はPING直営店ならびに右記QRコードより
認定フィッター在籍店をご確認ください。

